教えて!俳句

俳句はいろいろ、やってきましたが何時も失敗作でした。そんな自分の俳句を公表するのは如何なものかと思いますが、認知症予防のためと思い頑張ってみようと思います。

2025・4・17

今、少し疲れているので以前作った俳句を紹介します。

風 は し る　川 面 の 水 の　白 き か な

みどり風 匂う焼き卵 バラ寿司

恩師逝き 悼む心や 秋の月

静寂の 余韻を残す ししおどし

灌木の 茂みにキラリ つつじかな

はたた神 犬も驚き 泣きやまず

五月晴れ 花は満開 名句詠めず

ひっそりと 咲く水仙や 水車(みずぐるま)

前掛けに つんだ白菊 つつみこむ

2025・5・3

五月雨に 野良猫潜む 車下「くるました」

2025・5・24

静謐なる河口に 川鵜が潜る

2025・5・29

胡瓜の花 幼き日の 想い出

2025・5・30

白い閃光 梅雨去るか 夜の港

山椒の芽 露に濡れて 明日を待つ

2025・6・23

クーラーさえも 音をあげる 猛暑かな

野良猫が ご飯を食べて 夏木陰

2025・8・30

遊漁船 釣ったメバルを クーラーに

五本の蘇鉄に 花が咲き 感嘆す

2025・9・7

秋雨や 山は紅葉の 芸備線

渓谷に イワナが跳ねて 秋紅葉

2025・10・18

芸備線 秋色美し 廃止 NO

君田村 秋色ふかし 明日想う

2025・10・25

赤青黄 もみじの 三段峡

湯来の里 清流に映える もみじ

2025・11・24

汽笛鳴く 幼き日の 冬景色

2025・11・30

雪積もり　合戦続く　幼児たち

初雪や 頭だけ出す 蕗の薹

2026・1・5

冬五輪　メダルラッシュで　ホクホク

2026・2・12

神々が　社に降りて　咲く御籤

2026・2・23

春を待つ　満開の　山茶花の花

2026・3・1

南天が　道にはみ出て　魔をよける

2026・3・25

春来るも　カープの春は　もっと先

2026・4・5

玄関前　満開の五月　こぼれそう

車窓から　眺めるツツジ　ほんわか

ツツジと山桜　どちらも絶景

2026・4・20

五月散り　しおれた花　哀れなり

2026・5・2

初夏なり　麻雀負けて 暑さ増す

2026・5・17

庭一面の紫　アジサイかな

2026・6・22

梅雨明けや　空はカラリと　晴れわたる

2026・7・8

梅雨明けは楽しくも　暑さを恨む

2026・7・12

猛暑のなか　三千歩で　息あがる

2026・7・18

酷暑日　聞いただけで　する眩暈

2026・7・22

みなと花火　10 階から　満喫す

2026・7・26

焼肉屋　酷暑手前で　サウナ風呂

2026・7・31

渓流の淀みに跳ねるイワナかな

渓流の　つつじと山女　頬ゆるむ

2026・8・8

緑鬱蒼　廃屋の　跡見えず

2026・8・14

にわか雨　停留所で　ずぶ濡れ

2026・8・29

残暑ゆるみ　窓をすべて　締め切る

2026・９・5

満開で　庭が華やぐ　蘇鉄の花

2026・9・10